



いいくうう!!
おめられ!!

口も膣も肛門まで
止まらないの快感!

ケツ穴エロワワ

この目を迎える為
私がクラスメイトに
身体を許していたことを
彼は知らない

快感 = ~~ソシヤコル~~ 彼氏3

～私はMなんかじゃないっ!～

マルチカラーCGコミック

—やっぱり私は
判断を誤ってしまった
んだろうか

ダ
ム
ダ
ム
ダ
ム



性欲を否定する気はないけど
男(ゲスな)の欲望を甘く見て
しまったのは確かに失敗だった：

進学が決まり大学では彼氏が待っていて
残りの高校生活を無事に過ごしている、
外見上はそんなフリをしていますが
その失敗は私をどんどん蝕んでくる

この日は体育の授業があつて—

キキキ

キキキ

キキキ





快感ニ彼氏3

～私はMなんかじゃないっ!～



こっちだ・
遅えから来ねえ
かと思っただぜ

ソッコーで
抜け出して
待ってただぜ
持久走なんて
やってられかよ

こっちはバスケ
なのよっ
簡単に出られ
ないでしょ
アンタらと違って
私は目を付け
られたくないの

推薦つっても
サボりくれえ
どうってこと
ねえだろ
校則違反に
比べりやな

っもう
いいでしょ
ちゃんと
来たんだから

校則違反を見られたこと
から始まったコイツらとの
身体の関係が益々ヤバイ

まあいいって
時間がねえから
早くやろうぜっ

ああもうっ!
こんなところで
やめてよっ

やんなきゃ
何しに来たっ
てんだよ

そ、それは
断りに来たのよ
すぐ戻るわ

凶に乗ったコイツらが
授業中に呼び出した魂胆
なんてわかりきってたけど

桃香汗かい
てんじやん
イイ匂い

臭ぐな
キモいっ!
絶対イヤっ
やらないわよっ

んなわけねえよな

断れねえの
わかってっから
来たんだろ
深みに嵌って拒否でき
ない自分が情けない

くっ...



まあって
まち、な、さいーいっ

おあ？

ちっ
ちよっと

ちよ

あっ！

ちよ

お尻は二度と挿入れさせないっ
先日みたいに自分を見失なう
失態は二度とゴメンだっ

もうお尻
はダメよっ

絶対
ダメっ！

ハハ、
バレた？

あたり前
でしょっ

今アンタ
お尻に挿入れ
ようとしたでしょっ

わかった
わかった

マンコに
すっから

それなら
いいだろ

よくないっ

相変わらず
気が強えな
マズいぜ

マンコってことで
納得しとけよ
でねえと：

……

お尻は免れたけど
それ以上は
拒否できなかつた

壁一枚隔てた向こうで
クラスメイトが授業してるのに…
そんな状況でこんなことする
なんてどう考えてもヤバすぎる

んんん
んん

こんなとこ誰かにに
見られたらもう終わりだ
私は気が気じゃなくて
冷汗が滲む思いだった

んんっ!

バカバカーっ

こんな屋外でなに
脱がしてんのよおっ
誰かに見られたら
どうすんのおーっ

3!8んっ

んうう
んんーっ!

ヒヤハっ

桃香の乳首
ビンビンじゃんっ
やっぱ学校だと
興奮するよなっ

い
い
い
い
い

い
い
い
い
い



こんな状況で快感を感じる余裕なんて全然ないはずなのに...なのに
身体は条件反射のように快感を感じ始めたたちまち絶頂に近づいてく
ここ最近の頻繁なセックスでいきグセがついてしまってるみたいでマジヤバイ



ああっ、ダメっ
気持ちイイ...
イイ...
でもこんなところで
いくのは...
嫌ああーっ

おっと

何だよ
もう脚にき
ちまったかw

ほら、さっさと
立ってくれよ
もう出そう
なんだからよ

このまま抵抗なくいつて
しまうと益々深みに嵌って
取り返しつかないこと
なるような気がして...

イっちゃ
ダメだっ

私は寸でのところ
で踏み止まった

もう
ダメ...

絶対ダメだっ
授業中にイくなんて
ド変態じゃないっ
私はコイツら
とは違うっ!
何とか
しないと...

はあ?
何言ってる

おは
っ!?

ガシ

ぬはっ!
今そんなに
したら...っ

オレは桃香
の中に...

それをされたら
授業に戻れなく
なるじゃない

非常識なコイツらに影響されて
私まで変態になるなんてイヤ過ぎる
だから私は開き直った行動に出た!

手でも出せる
んでしょっ

やったげるから
今はこれにしてっ!

へえ、そりゃ
おもしれえな
いいじゃねえか
やってみようぜ



おっ

お

おっはっ!

う

ううう

ううううう

うううう
うううう

うううう
うううう



くはあ
イッたあゝ

中に出した
かったけど
これはこれで
よかったぜゝ

意外に
上手かったなw
彼氏相手に
してやってたか？



そんなわけ
ないでしょ

先輩はこんなこと
させないわよ

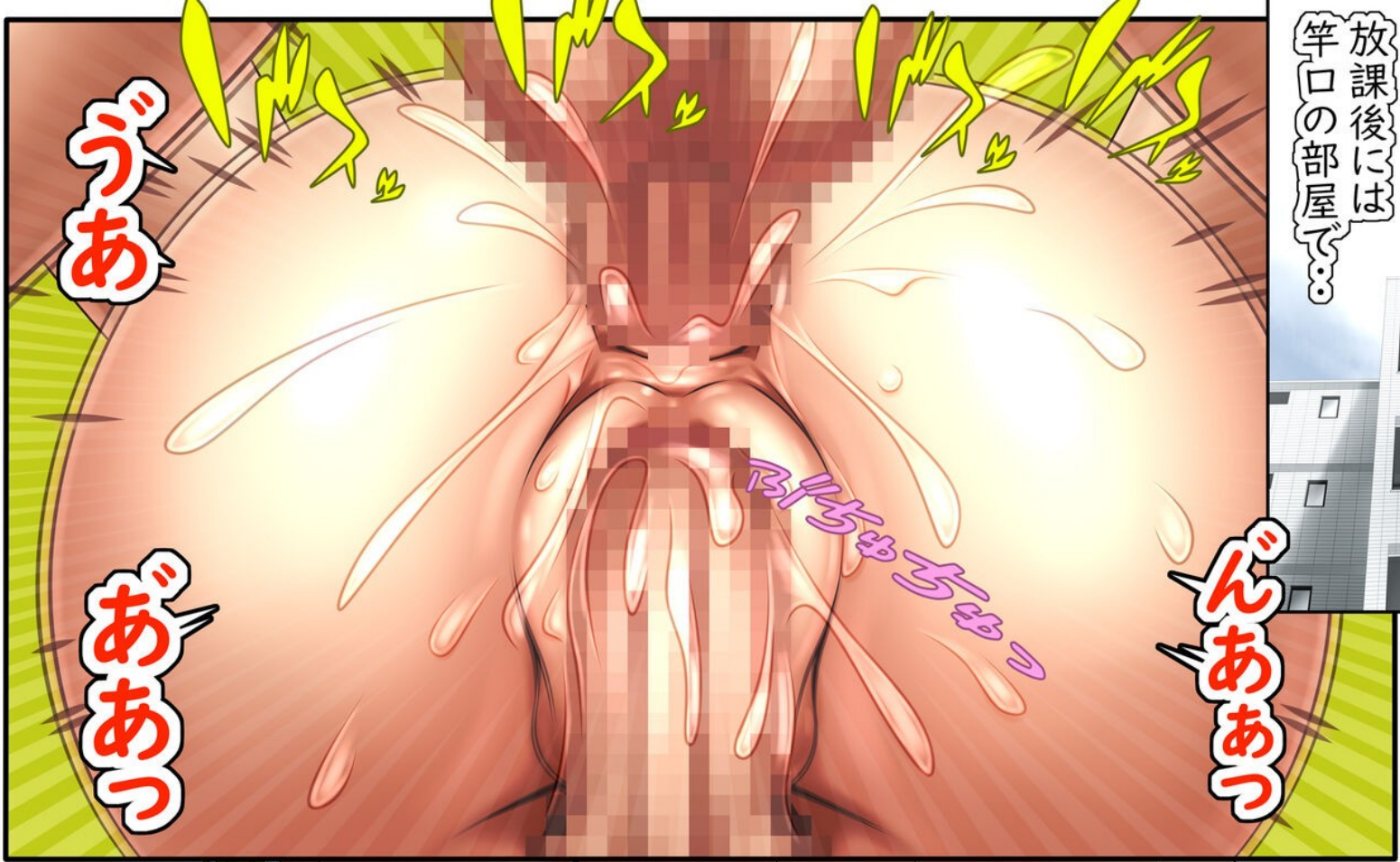
力任せに擦っただけだったのに案外上手くいったようで
(手に残る感触はきわめて不快だったけど)
この場はそれ以上の痴態を晒さずにやり過ごすことができた



私はもう
戻るから

このときは手玉にとってやったような気もして
少し気分もよかったんだけど...

放課後には
笑口の部屋で...



うあ

ああ

んあ

あ



わわ

ホントに
だめえーっ

だめ
だめっ!
お尻はっ

だめっ

わわ

おっ

あ

あ

また膣と肛門に
挿入れられてしまい

膣と肛門でイっちゃうと
下半身に重い快感が残って
身動きがとれなくなってしまう

こんなことではダメだと思ふのに



こうなるともう抵抗
する気力が湧かなくて
一度では満足しない
コイツらに身体を
好き勝手される始末：



オレは
やっぱ
口だな
人気あつて
お高くとまってる
ヤツに啜えさせん
のが堪んねえぜ

んおっ



桃香のケツって
締めりよくって
メチャ気持ちイイっ
ほんとクセ
になんぜ

ううっ

そればかりか
この日はもつと
ヒドイことに
なってしまった



けどよお白北あ
マンコが空いてちや
物足りねえだろ



もう一本
欲しいと
思わねえか?

うづうづ!!?

おっ、バイト
先のやつか

ああ、
白北に使用
みたくてな

いいじゃん
いいじゃん
さっそく
使おうぜ!

私は
イヤよっ!
何で私に
使うのよっ!
自分の
お尻に入れ
なさいよっ!

ムチャ言
うんじゃ
ねえよw

バカじゃ
ないのっ!

ガバッ

竿口はアダルトショップでバイトしてるらしくて前も手錠みたいなものを持ってきたけどまさかこんな卑猥なモノまで持ち出すなんてコイツら本当にイカしてるっ!

そ、それって

ムチャは
どっちよっ
絶対
ダメーっ!



さすがにこれには
渾身の力で抵抗したが



中がキモいっ!
おかしくなるうっ

キモい
キモいっ

へへ、キモい
ってかw



おほっ
こりゃいいっ
振動でこっちまで
気持ちイイぜっ

おわあああああああ
あああああああ



いいひ
いいひ
いいひ

へへ、これはかなり
効くみてえだな



なら、クリの
方はどうだ?
こっちも
動くぜ

!

カチチ

イイイイイイ

イってる
イってる
オモシレえな

だめえ
イいうっ

イイイ

もっとも敏感に感じる急所と言えるようなクリトリスへの直接的な振動は全身に電気が走ったような感覚でコレ一発でぶっ飛んでしまうのに充分な刺激だった

ガクガクガク

あああ
ううう

めっちゃ気持ちよさそーじゃん
いいよな女は感じるトコロいっぱいあってw

んんんん

あやっ
あやっ
あやっ



グジュ

おっうっ

グジュ
グジュ
グジュ

いいぜえっ
期待以上の
反応してん
じゃねえか!

おらおら
もっといけよっ

うぼおっ

ガクガクガク

イビビ...

チクチョコ

コイツらはホントに容赦がなくて
それから無茶なことをされ続けた私は

んおっ!
うおっ!

ぐぐ

イビビ
イビビ
イビビ

ヒヤハハっ
イけっ!
イけっ!

おっ...

イビビ
イビビ

しゅしゅ

正気を保てなく
なった末に...

う

しゅん

ウハッ

イってるイってるっ
スツゲえいき方っ!
ケツ穴エツロっw

クハハッ

うおぼおおう

!!!

ヤツらが上下から見ているところへ激しく肛門を突き上げて行ってしまった
こんな恥も外聞もない恰好は先輩はおろか絶対誰にも見られたくない
思い返すだけでムネが悪くなりそうなほど恥ずかしいいき方だった

キョキョキョ
ククククク

キラッ
キラッ

グ
グ

ビ
ビ

この締めりに
この振動メツチャ
気持ちいいって！

クセになんぜ
すっと挿入れててえっ

こんなこと
させてくれんの
桃香だけだぜ

もう時間も遅えぜ
いい加減にしとけよw

あっ

ああっ
それだめえ...

もう
だめえ...

うあっ

受け入れちゃいけない快感だと
いくら頭で思っても
私の身体はイカされてしまう
それはもう否定できない
だけど快感に溺れて自分を
見失うのだけは絶対にイヤッ！
そう思っていた矢先なのに
この日もまた何度もイカされて
何も考えられなくなるまで
追い込まれてしまった
コイツらホントに許せないっ
お尻に挿入れられるだけでも
充分ヤバイのに卑猥な道具まで
使われたら...

正直に言うとか先行きが
不安になるばかりだった

そして
数日後には

懸念が現実になっ
てしまった

スマイッ

バカ言わ
ないでっ

絶対
イヤよっ

今日はこいつ
を使うぜ

ただのマツ
サージ機だぜ
勘違いし
てねえかw

まあそう
言うなよ

気持ちよく
なれんだから
別にいいじゃん

ガシッ

今日は
帰る!

ああもうっ
離してよっ

嫌なもの
イヤなのっ

アンタらの
相手をする
約束だけど

やりたくもないセックスの相手をしてやってるんだから
勝手に気持ちよくなってるのにはどうして私まで
イかせようとするのか理解できない、道具まで使って
私に恥をかかせて楽しんでるなら本当にタチが悪いっ

そんなの
使っていいなんて
言っていないっ!

チツやっぱ
こうなるか
しょうが
ねえな
ち、ちよつと
何すんのよっ
やめてっ
やめてっ!

ホントに
嫌なんだって
あつ、また
やめて
外して
イヤあああ

他にもあんな
色々楽しませ
てやつから

やらない
わよっ!

あ、それは
オレも思ってたぜ
桃香ってMだよなW

そんな
わけない
でしょっ!

パッ..
違うわよっ
絶対違っ..う!

いい加減
素直になっ
たらどうだ?

けどホントは
期待してんだろ?
何たって白北は
Mだからな

Mっ!?!
何よそれっ

私そんな
じゃないわよっ!

そうかあ?
嫌がりながらよがって
んだからマゾだろ

く、また
こんな:
カキキ
カキキ

これって
ぶら下が
るやつ:

オレん家から
持って来たんだぜ

こんなのまで
用意しとくなんて
ゲスっ!
卑劣者っ!

ひでえ言い
ようだなW



確かに口惜しいとか恥ずかしいとか嫌なことをされると強い快感が跳ね返ってきてるけど私はそれで悦んだりしてないし自分がマゾだなんて考えたこともないっ



なのに見透かしたような顔でマゾ扱いするなんてこんなこと言われて簡単にイカされたら私が本当にマゾみたいじゃないっ!

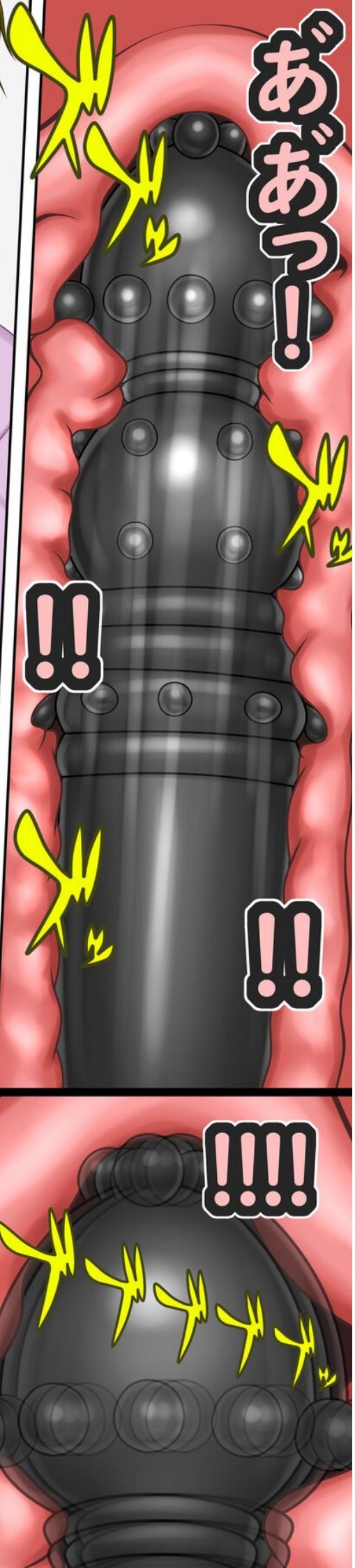
そんな屈辱的なこと絶対ゴメンだから腰を捻って急所(クリトリス)を逸らして



限界まで全力で拒否し続けてやるつもりだった



あぁあつ!



ハハ、何これ
どういう反応?
桃香、固まっちゃ
まってんじゃん!

この卑猥な道具は今までにないほど奥まで挿入ってきて、まるで串刺しにされたような感覚だった
身体を動かすどころか声を出すことも出来なくて気持ちイイのなんて初めはわからなかったけど
全身から噴き出す汗とともに身体の中から熱くなる感覚がして
それが奥底から湧き上がるような快感になっていった

気持ちよ
すぎて声も
出ねえか?
コレで突かれつと処女
でもイけらしいから
今の白北なら
イチコロだろ

そんなに
スゲエのかっ
オモシレえ
オレにも
やらせてくれよ!





なあ
白北

オメえ今
最高にマゾっぽい
顔してんぜ
写真撮っと
いてやるよ

この顔
彼氏が見たら
どう思う
だろうな？

！
！
！



このときの私はもう
何も考えられないし
何を言われてるのかも
よくわからない状態で！
でも印象的な言葉だけ
は頭を駆けめぐって！

どわわわっ



すっげ

メツチャ
濃いまん汁
出てんじやん！

これって
子宮から
出てんのか？

さあな、けど
この反応だ
感じてんのは
確かだろ

もっと盛り
上げてやるか



ゲスな男に騷られて
最高に気持ちいいんだろ

顔に出てんぜw

彼氏のこと言われて
アゲアゲになってんじやねえのか

大好きな先輩に
白北がこんなマゾ牝だって
バレたらどうするよ？

イ・イ・イくっ！

何を言われてるかも理解しないまま
一気に上り詰めてしまった！

奥を刺激されていくと絶頂時間が普通よりずっと長かった
それに加えてお尻にまで挿入されるともう絶頂に絶頂を重ねるような感じで・

完全にイっちゃった状態になってしまった私は
この日もまた好き放題に身体を翱られたばかりか



挙句には

なあ白北
子宮バイブの詳しい
感想聞かせてくれよ



バイト先から貸し出す
代わりに紹介記事用の
リアルな感想が欲しいって
言われてんだよ

ハア？
何言ってるのよっ
何で私が
そんなことっ
アンタが勝手に
借りてきたんでしょ
私には関係ないっ！
無理やり
突っ込んでいて
よくそんなことが
言えるわねっ

協力してくれねえと
代わりにオメえの
写真載せちゃうぜ
いいのかそれで？

なっ...



レビューまでさせられてしまった
コイツらホントあり得ない...

後日

何よこれっ
私こんなことまで
言っていないでしょ
これじゃド変態じゃないっ
それにココッ！
何でマゾって
書いてあんのよっ
私はマゾじゃないって
言ってるでしょ！

子宮世界バイブ / 井大姫
使用者 T・S (現役JK)
このバイブは本当に凄くて普通の男性のもの
よりもずっと奥まで届きました、子宮がグイ
グイ押されももしかすると子宮の中まで入って
きてたかも(☆▽☆)子宮をこれで激しく刺激
されると身体の奥底から熱くなってくる感
がしてもう堪りません、私は初めて挿入され
てから声も出せないほど感じてしまってバイ
ブが振動するともうイッパツで昇天(*'▽'*)
このバイブで子宮イキしてしまうと何も考え
られなくなってしまうのならば絶対に昇天出
来るとおもいます。最高の快感を味わってみた
性はもちろんですがパートナーをもっと
女性にもオススメです☆☆☆☆☆

まあ、落ち着けて
紹介記事だからよ
多少脚色してあんだよ

実名じゃねえんだし
気にすんなってw

いびっ!?

それから竿口のヤツが頻繁に卑猥な道具を持ってきては私に使用してくるようになり

いびっ
チ、チクビぐあっ

キツイキツイキツイ
強くないでえっ

こんなのムリムリっ!



相変わらずの脚色レビューに合わせて無理やり身体の写真まで撮られて勝手に紹介ページに載せられてしまった顔は写らないからいいだろとか竿口は言ってるけど冗談じゃないっ!いくら顔がわからなくても自分の裸の写真が公開されてるなんてイヤ過ぎるっ、写真だけは消すように言い続けるのに無視され続けている...

バイト先でイイ身体してる
ツラもイイつたら羨ましがられてよお鼻が高かったぜ

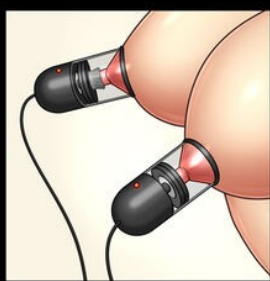
イヤあああっ!



使用者 T・S (現役JK)

これを乳房に吸着させるだけで期待と興奮のあまり乳首が勃起してしましますがスイッチを入れると中の突起が敏感な乳首を擦るように刺激してくれて乳首は即ピンピン(☆▽☆)乳首を舐めたり吸ったりされるのが大好きな私ですがこれはそれよりずっと凄い快感を与えてくれます、さらに回転数を上げるともう目の前がチカチカして漏らしてしまいそうなほどの快感です。私も慣れればきっと乳首だ

けでイけるようになると思うのでそうなれるようにこれからも愛用したいと思います♥乳首責めに興味のある方には是非オススメです!



ぬちよび〜

んあっ

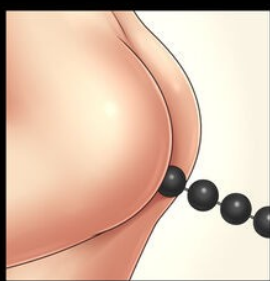
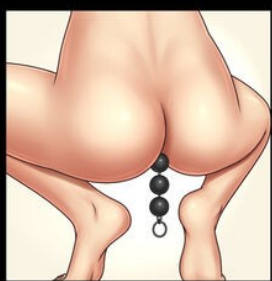
お
おっ

相変わらずのレビューはヒドイ脚色というかもはや創作レベルでこんなのなら私の感想など必要ないっコイツらは私に恥ずかしいことを無理に言わせて楽しんでるだけに違うないっ!

竿口が持ってくる道具はどれも卑猥な快感を容赦なく与えてくるものばかりでそんなのを頻繁に使われる私は堪ったもんじゃなかった

使用者 T・S (現役JK)
お尻の穴に1コづつ押し込んでいくときから期待感がハンパなくて震えるような快感を得ることができますがこれのスゴさはやはり引き出すときです！玉が肛門を押し広げながらニルッとして出てくるときの快感は目眩がするほどで身震いと共に太い喘ぎ声が無意識のうちに出ちゃいます(//▽//)そして一度すぼまった肛門からまた次の玉が！これが繰り返されるのですからもう堪りません、たぶん本能

的な快感だからだと思いますが私など涎を垂らして身悶えてしまいます。我を忘れるような刺激が欲しいと思う方に超オススメです！



そんなことが
続きついには
学校でまで：

この日は登校前に
呼び出されて
卑猥な道具を装着
させられてしまった



ちよっ
締めすぎっ

よし、これで
外せねえぜ



鍵!?
こんなの
付けてたら
トイレも行け
ないじゃない



今日は
これ付けて
学校に行っ
てみてくれよ

コイツらは私が断れないと思って
ムチャなことを平気で言ってくる
こんなの本当は言語道断だけど
あの屈辱的なレビューを二度と
しなくていいという条件を出され
て嫌々ながら承知してしまった
内心を言うと小型バイブを
ただ入れてるだけなら
まあ耐えられるだろう
という甘い考えだったんけど！

午前中だけで
かまわねえ
そんならいなら
我慢できんだろ
最新式で音も
ほとんど無えし
安心していいぜ

音!?
これ
動くの!?



WWWW
もう時間無え
から行こうぜ
ウァァ
まってまって
せめて先に
トイレにっ

時間無えって
遅刻したか
ねえだろ
さっさと出な

わわわわ
わわわ
ムリムリムリ
こんなの絶対
ムリだっつ！



リモコン!
はうっ!

動かせ
試してみるか?

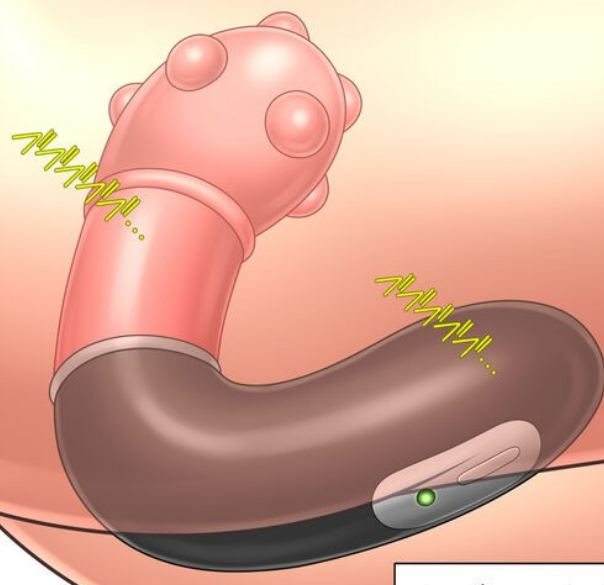
そして
学校

竿口の部屋を追い出され
ヤツに見張られながら
教室まで来てしまったけど

私は激しく
後悔していた！

ヤツの言いなりになって
鍵まで付けられてしまう
なんて迂闊だった

それに加えて
このバイブは...



ううっ
座る姿勢は
余計にヤバい...

膣内で小刻みに振動する部分が
気持ちよくなっちゃうところに
的確に当たってるばかりか
クリトリスに押し付けられてる
ところにも仕掛けがあるみたいで
ピンポイントで痺れるような
刺激を与えてくる

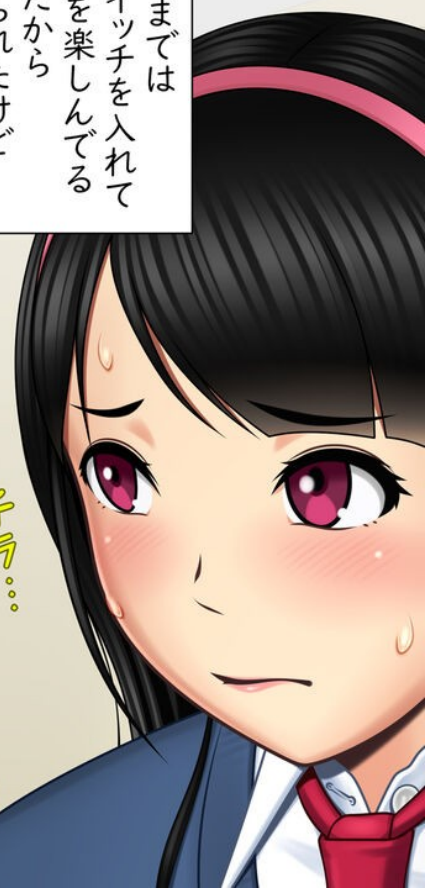
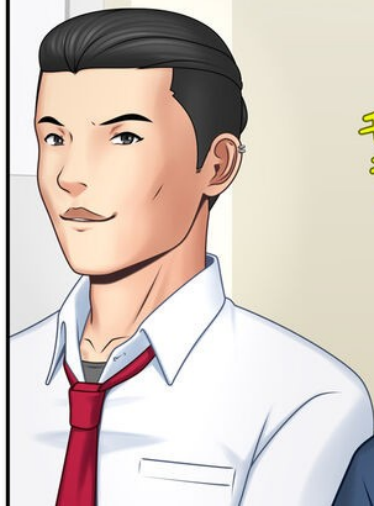
三時限目までは
たまにスイッチを入れて
私の反応を楽しんでる
感じだったから
まだ耐えられたけど
四時限目からは
ずっと動きっぱなしに
されててももの凄くヤバい

何とかして
止めさせたいけど

(いつも遅刻するくせに今日は朝から来てる)
内尻と二人してこちらを
見ながらニヤニヤするばかり

キラ...

せめて急所から
ズラしたいけど
かなりキツく
締め付けられたし
簡単にはズラせない
そもそも授業中に
股間に手をやるのは...



退席するならチャンスだったかもしれないけど
まだ決めかねていた私はタイミングを逃してしまい...

ヤバいっ

よりによって
こんなときに...

落ち着きなかった
のがマズかった？

は、は...い

ゴダツ



つ、強く
なった!



これって強弱が
あったのっ!?



つ、つれづれ
なるま...

まに...

油断させられてたっ!!

こ、これはもうっ
もう耐えられない
イっちゃう...

プン、プン

くうっ
ううっ
マズいどころ
気持ちよく
なつてきちゃうっ

もうイっちゃいたい

でもイっちゃって
大丈夫なの?
周りの人に
気付かれない?

一度でも
イっちゃうと
歯止めが効かな
くなるんじゃ?

いった後も
バイブが動き
続けてたら...

それでもイっ
ちやいたくなるっ

それを考えると
怖くてやっぱイけな

うう、ううっ
だけど...



ど、どうしよう
マジでマズい

感じすぎちゃって
溢れ出てきてる
のがわかるっ

このままじゃ
スカートまで
染みちゃうかも

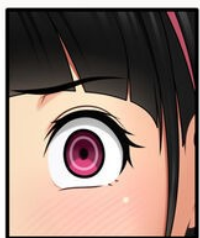
いっそ体調が
悪いことにして
保健室に...

でも鍵がっ

午前中が終わるまで
あともうちょっとなのに
途中で逃げて
外してもらえなく
なったらそれこそ...

私がいわいわ押し寄せる
快感に切羽詰まりかけて
いたとき更に不運な事態が!

あー、じゃあ
この有名な一文
から：白北さん
読んでください



ニヤ、



あああつ
もう、くる！

日くらし……
っ硯に向かひて

イクイク
イクイクイク

イクウウウウウウ！！

ついに私は授業中に、クラスメイトの中で、まさか音読中に、イってしまった！
全身に気の遠くなりそうな快感が駆けめぐり頭の中も真っ白になりかけたけど
とにかく表に出さないことだけに全精神力を振り絞って何とか踏みとどまった
(そらで言えるほど有名な一文だったからたぶん読めていたと思いたい)

313 313

313333

心にうう
つりゆく

Be Very Nice

よしなし
ごときを：

ガッガッ

たろ

昼休み
体育倉庫

も、もう
もう無理っ
早く鍵外してっ！

トイレに行きたくて
もう限界なのよおっ！

くね
くね

もじ
もじ

普段のオメエしか
知らねえ野郎共が見たら
鼻血もんの格好になってんぜ

クラスメイトの
前でイって興奮が
治まらねえってか

ヒヤハハ
なんかエロエロに
なってるじゃん

へへ、今日は
すぐ来たな

鍵どこよっ

午前中だけの
約束でしょっ

早く
とってよ！

とってやるけどよ
チンポと入れ替え
だぜw

！

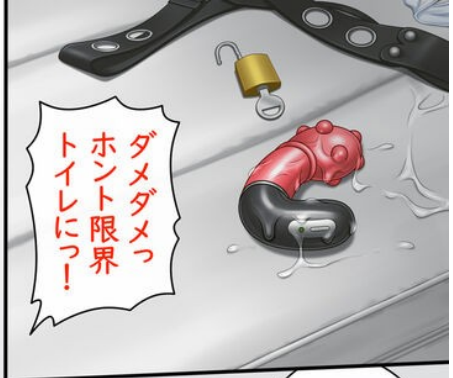
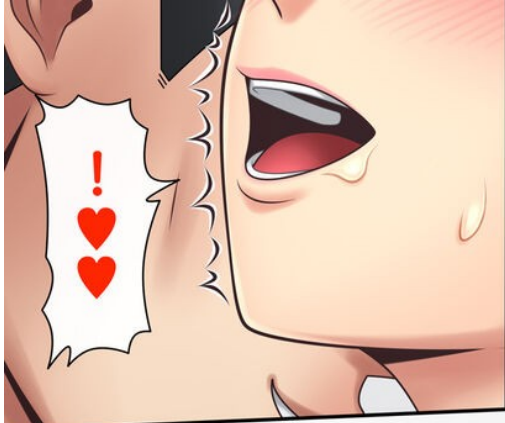
ポル
ポル

けどメツチャ
エロかった！

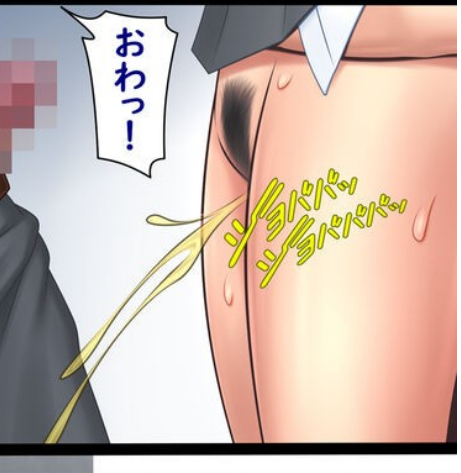
意外とわか
んなかったぜ
必死になると
隠せるもん
なんだな

それでよお桃香
何回いった？
3回だよな
竿口と
賭けてんだよ

オレなんて
見るだけで
ビンビンになっ
ち
いいからっ
ヒヤ



午前中の間ずっと快感をガマンさせて余裕を失くした私を学校で犯す
コイツらの狙いなんてわかってたけどこのときの私はそれどころじゃなかった
確かに感じ過ぎるくらい感じてはいたけどそれ以上に尿意がマジ限界だった
ちよつと動くだけでも膀胱がヤバい状態だったのにコイツらは



つくあ!

!.....

お尻...まで

ア...ア...

うひゃっ
何これっ
マジしょん!?

桃香
漏らしちゃまっ
てんじじゃんw

おいおい...

マジ
かよーっ?

色々と限界状態だったところに
無理やり二人に挿入された結果...

強引な絶頂感の後に一瞬身体が弛緩して
あろうことか私は失禁してしまった...

おわっ!

どうすんだよ
これ:ズボンに
かかっちゃまった
じゃねえか!

ヒヤハハハ
脱いどか
ねえからあ

シヨンベン
くせえw

ハハハ...
いい気味だ

学校で漏らすなんて:
限界を超える羞恥にもう乾いた
笑いしか出なかった

こんな悲惨な状況になつて、それでもやめないのだからコイツらは筋金入りのゲスだ

うぼお

うぼお

なあ、それで授業中にいったのは何回だよ？

教えてくれよお

授業中にいったこともそうだけど

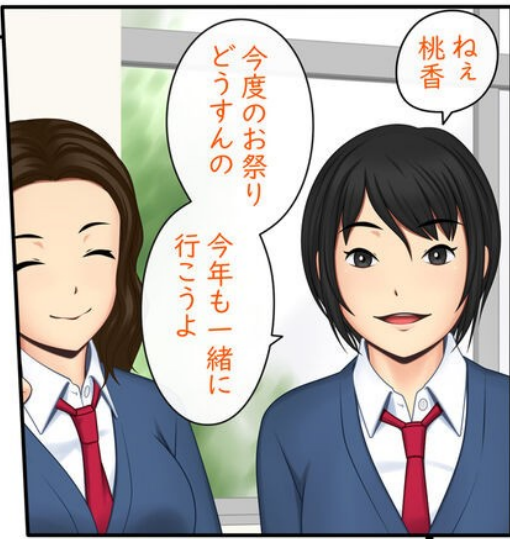
もう抗う気も失せて結局また私の身体を使って射精されてしまった

それよりどっかからジャージ持ってきてくれよ

雑巾もいるなこりゃ…

校内で失禁までしてしまうなんてとんでもない黒歴史がまたしても…

ゲスなクラスメイトと秘密の関係を持ってしまったことがそもそも誤りだけど
恥ずかし過ぎる失態を何度も晒してしまっている(全部アイツらのせいだけど)自分がみつともなくて嫌になる・
それでも:それでも気を強く持ってやり過ぎすうちに卒業の日は近付いてきているのだから
今はこの関係が他の人にバレないようにすることとヤツらに約束を守らせることが私にとってもっとも重要だった



ハハ、
ゴメンね

けど:

あれから度々学校でバイブを
装着させられるようになって

こんな変態行為に慣れてき
てしまっているのはさすがに
マズいかもしれない(汗)



この日、私は
予定どおり先輩と
デートに来ていた



アイツらのことがあるから
先輩に対して後ろめたい気持ちは
拭えないけど、このときばかりは
素直に楽しみたいと思っていたのに

なのに予定どおり
じゃないのが
股間のバイブと
付いてくる間男

イヤよ
今日は
イヤッ!

そうは
いかねえ

まあ今回は
野外だし
鍵はしないで
おいてやるから



初めて学校に付けて
行ったときの刺激の
強いやつ!

けど勝手に
外さないよう
見張ってんぜ

まさかアンタら
付いて来る気?
やめてよ
気持ちワルいっ!

オレは行か
ねえがコイツは
ヒマなんだとよ

なんでよ??
彼女いるんで
しょ、そのこと
行きなさいよ

あー、あんな
ブスもう別れた

何か他とやって
んの勘づいたみたい
でうるさくてよ

う…これだけ
やって気付
かれない方が
おかしいわよ

あんた女
ナメ過ぎ

まあ、そう言う
ことだから止め
ても無駄だぜ

…はあ



バレねえよう
離れてっから
大丈夫だって

絶対よっ!

先輩の前でまで
あんなヤツらの言いなりに
なるしかないなんて…

本当に
ゴメンナサイっ



実は股間のバイブは先輩とここに来た直後から軽い振動で動かされている

秘かに愛撫されてるみたいでジワジワきてはいたけどそれでもデートの邪魔をされなくなかった私は何食わぬ顔をしてやったし

むしろ微妙な快感でテンションが上がってたくらいだ(ヤバいけどこれは慣れかも...)

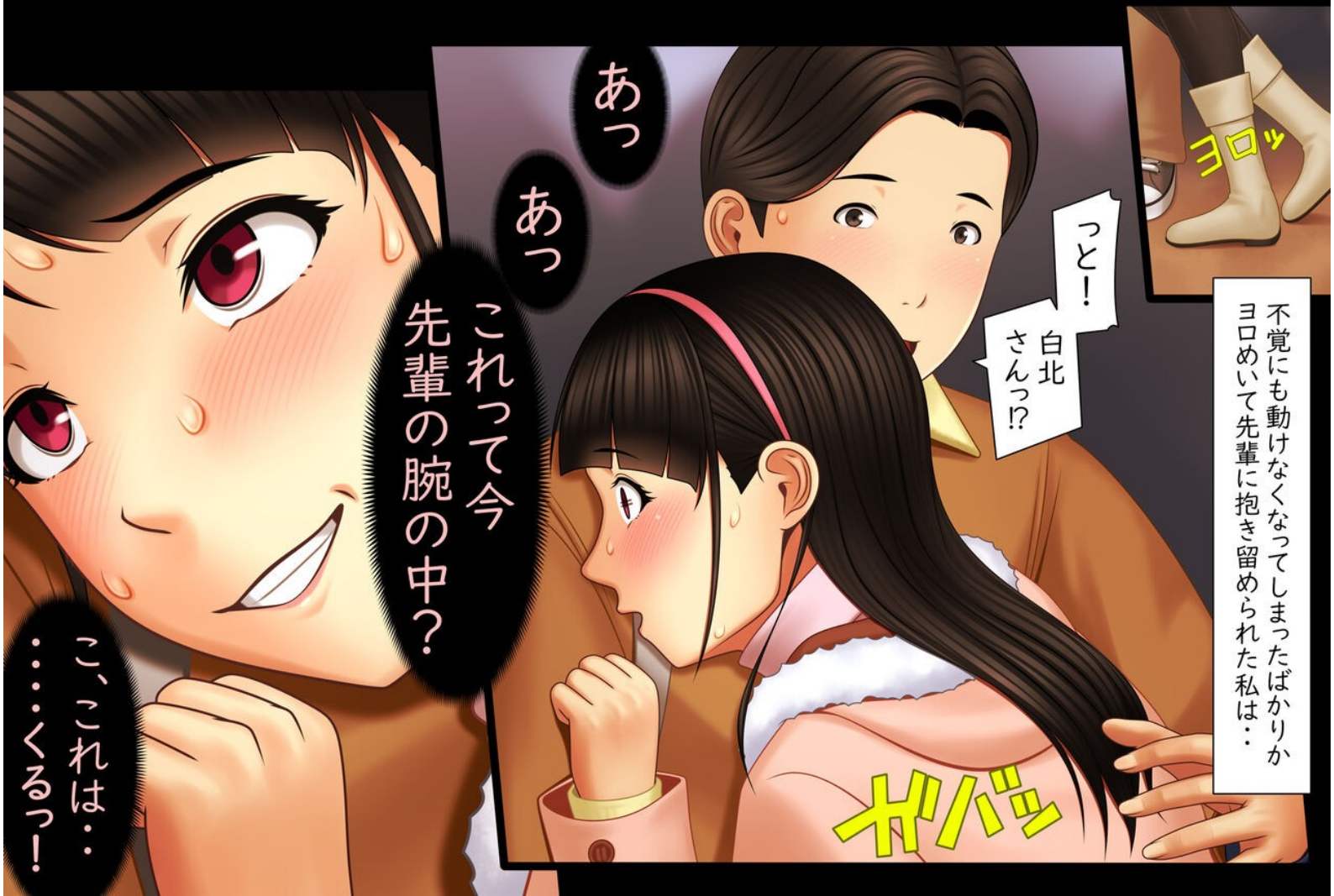


だけどそれも限度があった悪戯に強弱されるともうヤバすぎる

やっぱりこんなの付けて歩き廻るなんてムリだった!



不覚にも動けなくなってしまったばかりかヨロめいて先輩に抱き留められた私は...



とっ! 白北さん??

あっ

あっ

これって今先輩の腕の中?

こ、これは...くるっ!

ガバッ

初めて好きな人の腕の中でいった！
心から気持ちイイと思える瞬間だった
これは強制された変態行為の結果だけど
それでも私にとって最高の快感になった♡

だ、大丈夫？

白北さん？



クク





あ！
気付いてみると内尻のヤツは
かなり近くにいた！
バイブを止めてくれたのは
ありがたかったけど...



ああっ♡♡
気持ちいい
気持ちいい！
今すぐ先輩と
セックスしたい！

あああでも
それより
ヤバいっ
ヤバいっ
ヤバいっ

バイブがあ

バイブが感じ過ぎ
ちやて動けないっ
もう立ってられないっ



アイツこんな
近くで... いくら先輩と
面識なくても
近付かないって
:!?

何？来い
ってこと!?



と、止まった...



私、ちよっと
お化粧直し
できます

あっちに
休憩所が
あるので

先輩は
そこでっ

ホントに
大丈夫なんで
絶対そこで
待っててくださいねっ

たた

内尻のヤツなんか無視してやりたいけどこのバイブはやっぱりマズい
度々スイッチを入れられたら今みたいに先輩に不審がられてしまう
—話をつけてバイブを外すしかないと思った私はヤツの後を追った



震えてた？

大丈夫？
ちよっと
休もうか

あ、あ...



大丈夫ですっ！

ち、ちよっと
立ち眩んだ
だけで...

立ち眩み？
休まないっ

あっ、あっ
ホント大丈夫
なんでっ

もう治り
ましたっ！

でも...

ハハ、ちゃんと来てくれたか

無視されんじやねえかと思っただぜ



そうしたかったけど

これ以上チヨツカイ出されたくないのっ

もうこんなの付けてられないから外すって言いに来たのよ

とにかくもう外すわよっ

付いて来るのもやめなさいよっ!

まあ、いいぜ外しても

けどよ

それならオレが外してやるよ

ちよ、ちよと!

自分で外すわよっやめてっ

へんなこと考えてんじやないでしようね

やめてっやめてったらっ

わざわざそれ言いに来たってか?

何だかんだ言ってもマジメだよなあ桃香って

ズイッ

…へへ 本当はそれだけじゃねえんだろ

そ、それだけよっ

半ば予想してたけど
結局こうなってしまった

ん
んあつ

グググググ
グググググ

けどよお
やっぱ納得
いかなえよなあ
あんな冴えねえ男の
どこがいつてんだ？

アンタみたいに
無神経じゃない
とこよっ

だからって
それだけじゃ
満足できねえ
んじゃねえのお

あんなのと
別れてオレの
彼女になれよ

はあ？
バカじゃないの
私はアンタのこと
なんて大キライよっ
アンタの彼女に
なったりするわけ
ないでしょ

とか言っても
セックスの相性
バツグンだぜ？

あんなヤツより
よっぽど
気持ちイイだろ
ここへもオレの
チンポが欲しくて
付いて来たんだろ

ちがうし
気持ちよくもないっ
セックスしてるからって
勘違いしないでっ

私はこんなこと
望んでないし
先輩は：

：もういい
無駄な話しないで
さっさと終わらせてっ
誰か来たらどうすんのよ

こんなセックスのこと
しか考えてないヤツと
先輩の話はしたくない：
先輩は部活ばかりだった
私の周りには居なかった
思いやりがあつて
気遣いができて
私のことを真面目に
考えてくれる人で：

う
ううう

：だめだつ、その先輩に
隠れてこんなことしてる
だけでもサイテーなのに
私もっ、もっ

へ、彼氏がいいとか言っついてもういきそうになっくんじゃん？

オレがイヤならイッたりすんなよな

他のチンポでイクなんて彼氏が許しちゃくれねえぜ？

だ、だからそれとこれとはあ…う…ううっ！

イクうっ

くううっ
ううううううううーっ！

バイブで既に高まっていたこともあり私は早々にイってしまった
気持ちと身体の反応は別物だとこれまでで既に思い知らされている
：先輩を近くで待たせているこの状況でイクのはさすがに罪悪感で
キツかったがそれでも身体は快感に震えてしまっていた

びるるるる

びるるるる

びるるるる

びるるるる

マンコ
にすんぜっ

彼氏見たら
マンコに出し
たくなつたっ

バイブの代わりに
オレのザーメンで
いっぱいにしていて
やんよっ

彼氏の前で
孕んじまえっ!

あっ!

ああっ

あひいっ!

ダメっ!

ひっ!

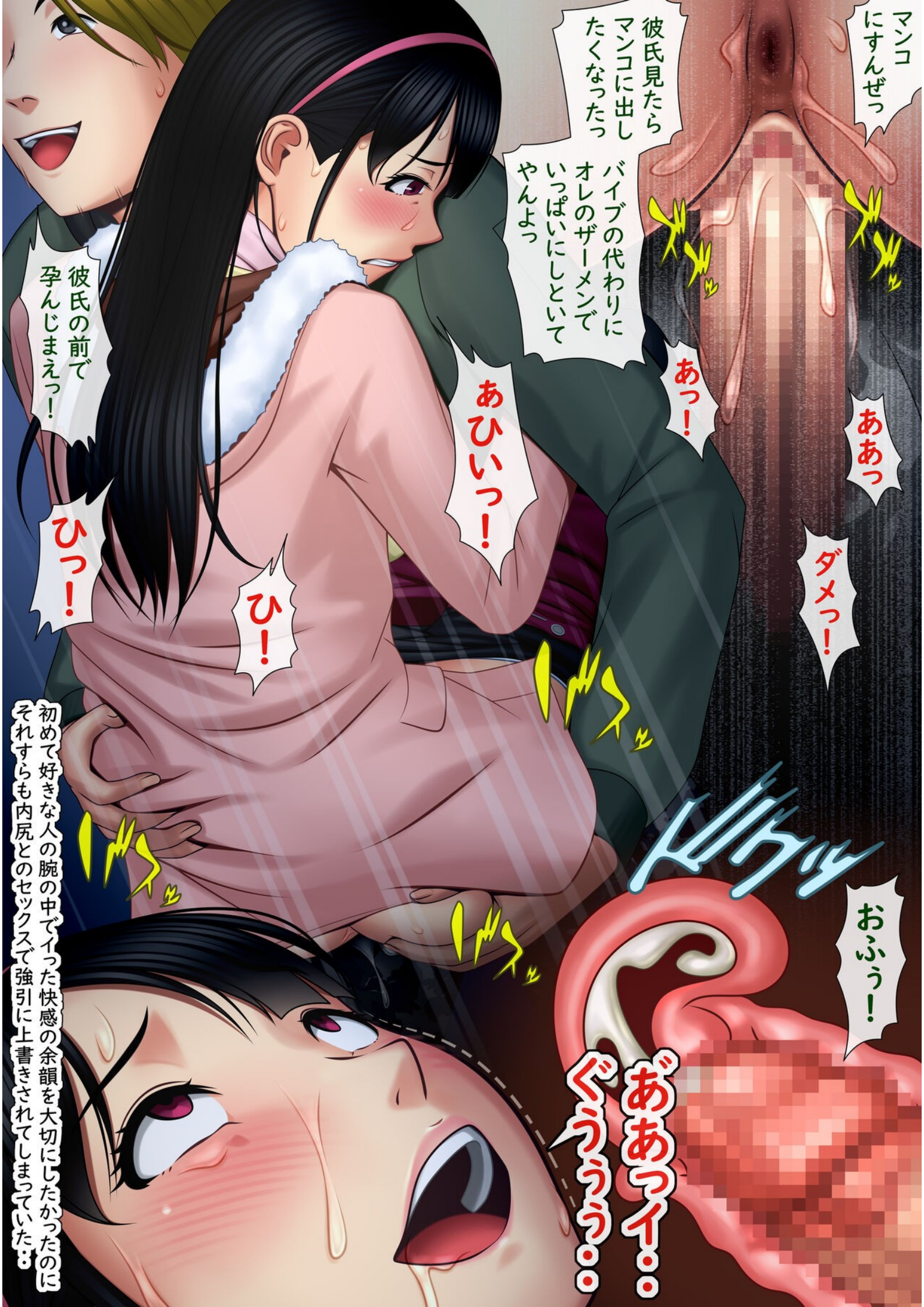
ひ!

初めて好きな人の腕の中でいった快感の余韻を大切にしたいのに
それすらも内尻とのセックスで強引に上書きされてしまっていた。

ズグズ

おふう!

あぁっ!
ぐうううう...



内尻に中出しされた後
私は慌てて先輩のところに戻った



そして遅くなった言い訳をして
何事もなかったかのようにデートを続けたけど…

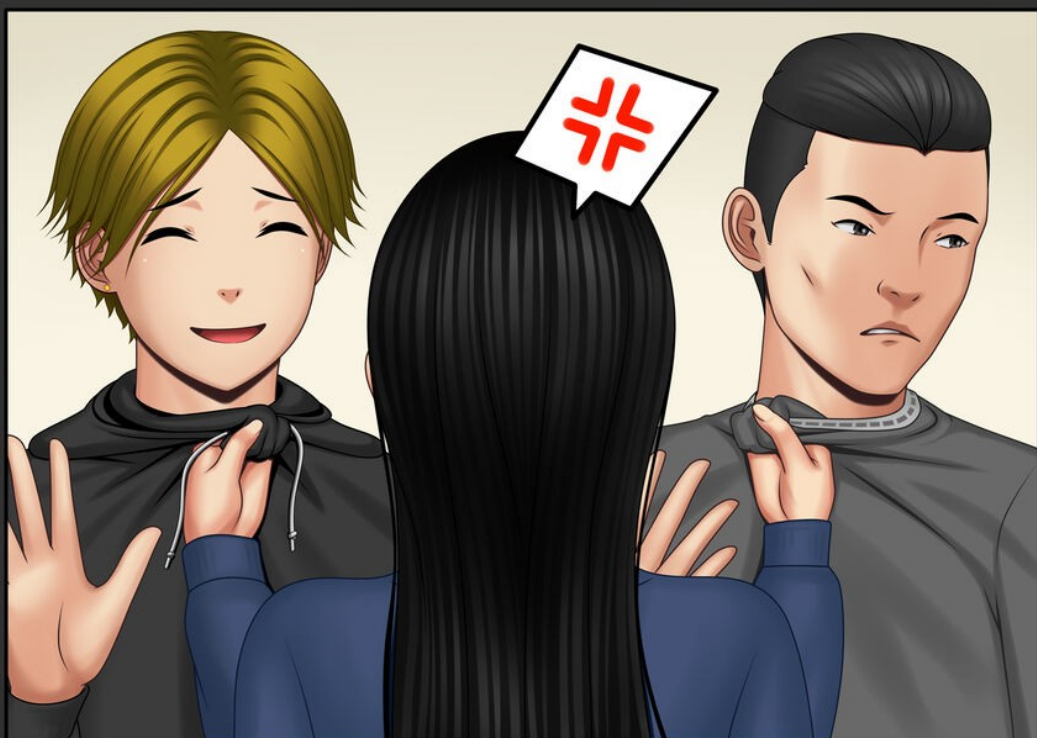


罪悪感に加え下腹部に残るセックスの余韻と
拭っておいたにもかかわらず膣の奥から
垂れ出してくる内尻の精液が気になって…
(先輩も私を気遣ってくれたようで落ち着きなかった)

結局とても楽しむどころではなくなりました…

楽しみにしていた先輩とのイベントまで台無しにされたら
いくら何でも許せるわけないっ！

その後、頭にきた私は後先を考えずブチキレてしまい



その結果、それからは竿口の部屋以外で
道具を使うようなムチャはしないと約束させることができた

だけどヤツらに譲歩させられたのはそこまで——

それからの期間は
学校でヤツらに手出し
されることがなくなり
ひと安心できたけど

また
明日っ

さっさと
終わらせてよ

弱味を握られている状況に変わりはなく
約束を守らせる為に放課後になると
秘かに竿口の部屋へ出向く毎日：

やはり自分の身体を使って
ヤツらを黙らせるしかなくて



毎日のように顔を合わせる
クラスメイトの前で全裸に
なるばかりか

キツ

屈辱的な行為をさせられ

くちゅ
くちゅ

おぶう

セックスの相手を強要され

身体を好き勝手に弄られ

避妊具なしで射精され:

とごう

ぐんぐん

ぐんぐん

コイツらはほんだけ私に射精すれば気が済むのか
口惜しいから数えてなんかないけど日数からしてゆうに百回を超えてる
(ピルがなかったらいったい何回妊娠してるのか...)

はううう

毎日のように男二人の
相手をさせられて
周回までされるのだから
堪ったものじゃなかった

ガクガクガク

ど
び
び
び

ううう
ううう

ど
び
び

(部活で鍛えていたから)
体力に自信のあった私でも
ぐったりするような毎日!

ズ
ズ
ズ

ハッ

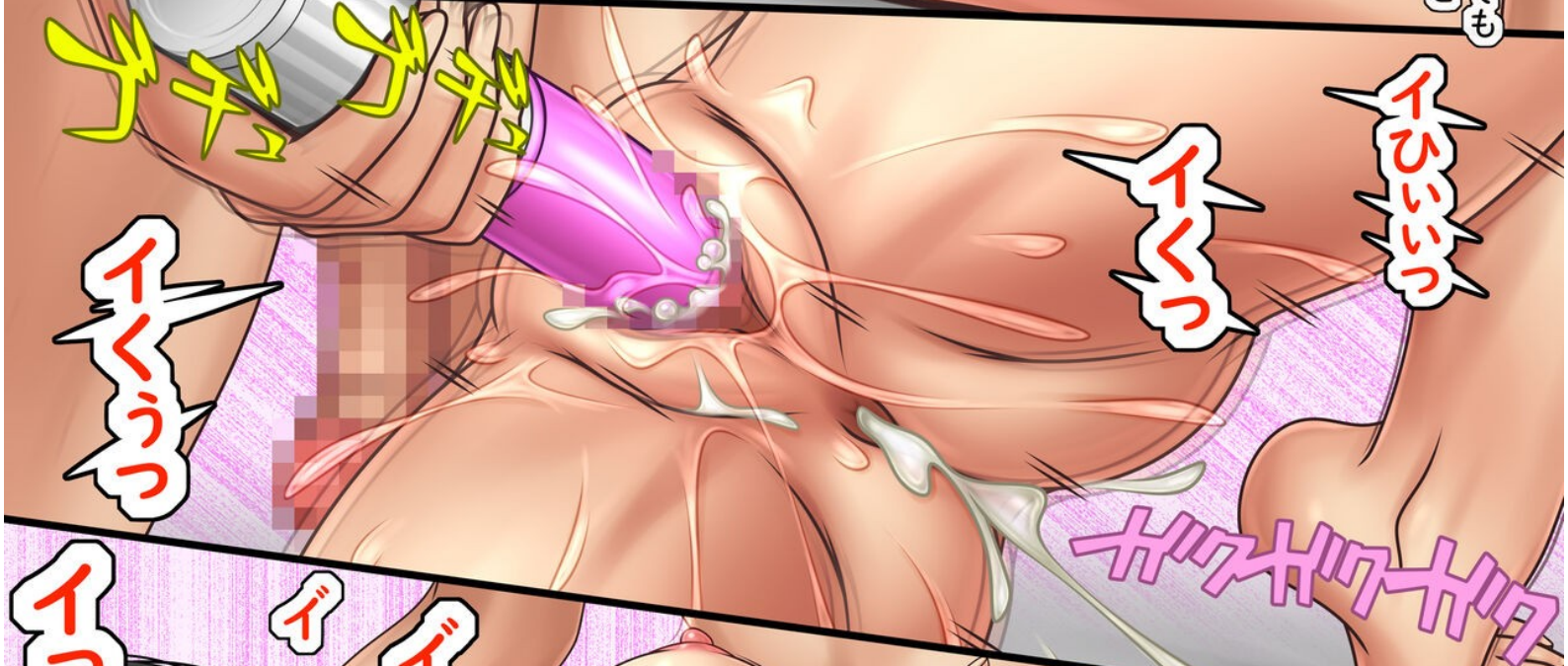
ハッ

ハッ



だけど体力面よりもっとキツかったのは
女を脅して犯すようなゲスな男が相手でも
身体が反応して快感を感じてしまうこと

とくにお尻に挿入されたり
道具を使われるようになってから
いく回数が飛躍的に増えてしまった



ヤツらと関係を
もつようになってから
私がいかにされた回数は
射精された数より
遥かに多くて...
(考えただけでどうにかなりそう)

アッアッ

あひいつ♡

ひいつ♡♡♡

ハッ

ハッ

ハッ

うわっ
うわっ

こんなヤツらを相手にして気持ちよくなりたいたいなんて絶対に思わないし出来るだけ感じないようにしたいと常に思ってたけど実際は全然抑えられなくて生理的に高まるような時期にしつこくされたりすると快感で思考停止しまわくくらい気持ちよくなってしまう

気を緩めたつもりなんてない、だけど回数を重ねるごとに明らかに歯止めが効かなくなっていて我を失うようなこともしばしば。こういふときは彼氏のこと頭から完全に消え去って、後になって激しく後悔することになっていた

ユツガ ヌツガ

グキョキョ

さみゅ



もうこれまでで充分わかっていただけのことだけど
女を脅してセックスするようなゲスなヤツが相手だろうと
(いや、相手など関係ない他のクラスメイトとやったとしてもたぶん)
私の身体は気持ちよくなってしまっしよこのときのよう...

いい
くうう!!

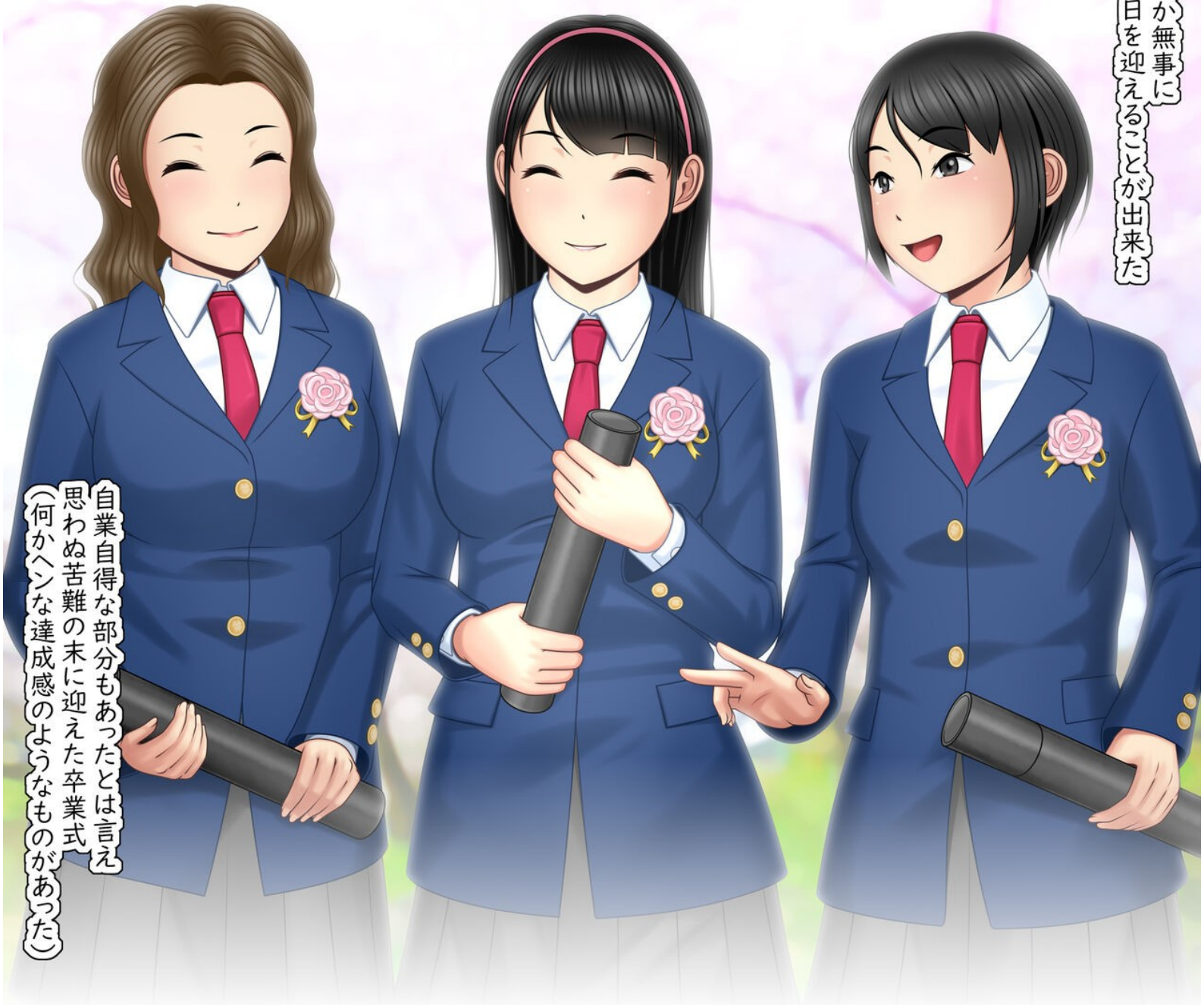
だけどこれは私の意思じゃないっ
私は好きになった人以外とセックスしたいなんて思わない!

「そんな感情と身体の反応が
一致しないサイテーな日々を
結局コイツらとの約束通り
卒業の前日まで続けてしまった」



—そしてようやく迎えることができた卒業の日

何とか無事に
この日を迎えることが出来た



自業自得な部分もあったとは言え
思わぬ苦難の末に迎えた卒業式
(何かへんな達成感のようなものがあつた)

そして式の後には
先輩が私を出迎えてくれた

だけど：
この日を無事に迎える為
私がクラスメイトに
身体を許していたことを
先輩は知らない

彼氏に絶対言えない秘密：

厄介な問題を残してくれた
アイツらとは昨日ー



出した出したあ
今日は三日分くらい
出したぜえーっ

だなあ…
気持ちよかつた
ぜえ、白北



あとはコイツらにも
約束を守らせるだけとなって

と
ぽろ
ら

ハア…これで
終わりだから

ちゃんと約束
守りなさいよ



わかってるって
約束は守るぜ

今から全部
お前の目の前で
消してやるし
オレらとやって
たことは秘密に
してやるよ

けどまたオレと
やりたくなったら
連絡しろよな

ならない
わよっ!

ハハ、相変
わらずか

まあ桃香とはしこたま
やったしもういいか
そろそろ別の女と・

ハ

何よそれっ
最後まで
ムカつくヤツ!

このあと竿口の言う通り動画とか証拠になるものを全て目の前で消してもらい
私も連絡手段とかヤツらに関するものを即座に消去してやった!
(出来るなら記憶ごと消去したいところだ!)

本当に消したのが全てでバックアップしてないかとか
今後も関係を口外しないかとか(とくに口の軽い内尻)
不安は残ってもこれはもう信じるしかない

もし今後も私に関わるようなら
そのときは絶対許さないし社会的に抹殺してやる
(これは本気だしヤツらもそれはわかってる公ズ)

そう念を押して私はアイツらと

キツパリと縁を切った!

二度と私に
関わらないでっ



アイツらと縁を切って卒業式も無事に迎えられるけど先輩との関係はこのままでいいのか答えが出せない・

アイツらとグダグダな関係にならずに済ませられたのは先輩の存在があったからだけど先輩は交際の私が他の男とセックスしてたことを知れば許せないだろう許されないことをしておきながら秘密にして付き合い続けるのは不誠実だし心苦しい

そうかと言って先輩に対する感情は変わってないのに(むしろアイツらとの比較でもっと好きになったくらい)あんなゲスなヤツらのせいで先輩との関係を壊してしまうのは絶対に嫌だ
さんざんオモチャにされた挙句マゾ扱いまでされて(私はマゾなんかじゃないってのっ)
それでも我慢してきたのに・

我慢・そう、我慢してた

これからも先輩と付き合っていくには罪悪感と向き合わなくちゃならないけどもう我慢しなくていいこともある

嫌なヤツらとセックスすることの嫌悪感に耐えていただけじゃなく

受け入れられない快感を堪えることも大きな我慢になっていた

(堪えきれずに我を失ったこともあったけど)

本来望ましいはずの快感

先輩が相手なら我慢の必要なんてない・

……

結局今回のことは罪悪感があるからといってもとても先輩に話せるようなことじゃないしいくら考えても今はまだ答えが出せない

それなら・



とりあえず今は快感と彼氏を一致させたいと思う



今後のことはそれから――

[終]

あの日…





具合の悪そうだった彼女がなかなか戻らなくて心配になり後を追って探しに行ったその先で見ってしまった：

彼女は人気がない暗がりと同年代だろう男性と二人でいた知り合いと偶然出会って立ち話をしているのかと思ったが

気になったのは二人が衣服(下半身)を整えているように見えたことまるで(考えたくないこと)をした後のように見えてしまった

そのときの自分はあまりの驚きに動揺してしまい声を掛けることもせず逃げるように待ち合わせ場所の休憩所に戻ってしまった：

その後ほどなくして休憩所に来た彼女

彼女におかしな様子はなくトイレが混んで遅くなったと言っていた困惑した自分はそんな彼女に見たことについて何も訊けなかった

真っ直ぐな性格の彼女が交際中の相手がいるのに遊びや金銭目的で別の男性と関係を持つなんてありえない、心変わりて別の男を好きになったのだとしたら秘密にしたりせずハッキリさせるだろう少なくともそう信じられる時間を自分達は重ねてきている

だけでもし自分の知らない彼女の秘密があるのだとしたら：たえそうであっても自分の彼女に対する想いは変わらない彼女と出合い手助けしたことで自分は自信を持つことができたし時間を共有したことで結ばれた大切なパートナーなのだから

それでも彼女が自分以外の男性と関係を持つてるかもしれないと考えるとどうしても：どうしようもなく胸が苦しくなってしまう

見たのは決定的なものじゃない自分は何か勘違いをしているに違いない彼女の人の柄からしてありえないことなのにどうしても不安が頭から離れない

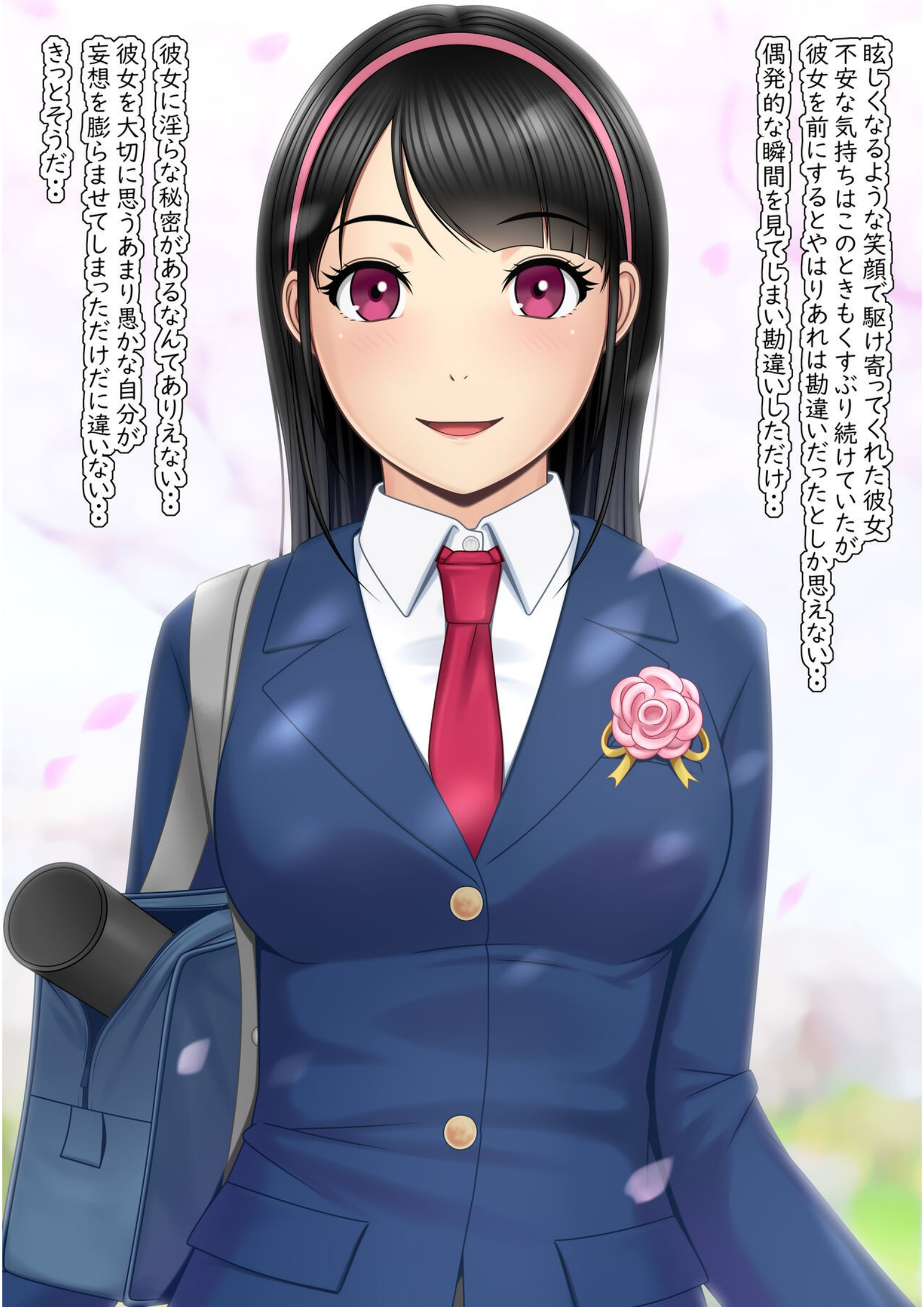
この不安を取り除くには彼女にあのときのことを訊いてみるしかないがもし勘違いじゃなかったら：自分の気持ちは変わらなかったとしても

二人の関係に良くない変化があるかもしれない、そんなことを考えるとやはり訊くのが怖くてあのときのことには訊けないまま日が過ぎてしまった

そして迎えた彼女の卒業式

眩しくなるような笑顔で駆け寄ってくれた彼女
不安な気持ちはこのときもくすぶり続けていたが
彼女を前にするとやはりあれは勘違いだったとしか思えない
偶発的な瞬間を見てしまい勘違いしただけ

彼女に淫らな秘密があるなんてありえない
彼女を大切に思うあまり愚かな自分が
妄想を膨らませてしまっただけに違いない
きっとそうだ



きっと勘違いのはずだ：

白北桃香

しろきた とうか

昨年まで陸上部で部活に打ち込んでいたがケガで早期引退してからは勉学に励んでいる負けん気で強気な性格だが心を許せる相手には素直になれる(軽いツンデレ)
容姿の良さでよくモテるがガードは固かった部活を辞めた後に知り合った優見先輩と付き合いようになりそれからは彼一筋「やるときはやる」がモットー



誕生日プレゼント2

桃香の誕生日プレゼント

